

## 業務フロー・コスト分析等の結果に基づく業務改善事例

独立行政法人名	家畜改良センター	部課室等名	企画調整部企画調整課
対象事業名	中央畜産研修施設管理運営業務 (家畜改良センター運営費交付金)	実施期間	平成24年4月～
分析対象とした事務区分	事務・事業の民間委託		
分析実施の背景 (問題意識等)	平成21年に「独立行政法人家畜改良センターの中央畜産研修施設の運営等業務」が、市場化テストの対象と選定されたことを契機に、家畜改良センターでは、中央畜産研修施設運営業務について、公共サービスの質の維持向上及び経費の削減を図るための検討を進めていた。 このような中、平成25年12月に「独立行政法人改革等に関する基本的な方針」が示されたことから、これに基づき、さらに、業務フローやコストの分析を行い、民間委託等を含めた業務改善に取り組んだ。		
分析により明らかになった点	中央畜産研修施設の運営業務について、具体的な業務内容の区分を検討し、それぞれの区分毎に、自ら業務を実施した場合と民間委託した場合のコスト分析を行った。その結果、民間委託することにより、サービスの質を落とすこと無く、コストの低減を図ることが可能との結論を得た。		
分析結果に基づき講じた改善措置	市場化テスト及びコスト分析等の結果を踏まえ、家畜改良センター中央畜産研修施設の運営業務について、平成27年度から一般競争契約を実施した。		

その効果

一般競争契約を実施した結果、中央畜産研修施設の運営業務に係る経費は、当初自らが実施していた場合のコスト試算額に対し、約13%の削減となった。また、民間事業者が業務を実施するに当たり、公共サービスの質の低下とならないよう、研修者に対するアンケート調査も行っている。